

第14回 『大豆種まき、田んぼ草取り』

と き 2012年6月30日(土) 9:30 - 16:00

ところ 尾根畑、谷っ戸ん田

天 気 晴れ

参加者 磯、梅下(早苗・日菜・浩・裕)、久保、坂本、高田(裕(AM)・直)、高橋、藤田、松本(洋・純)
計13名(子ども3人含む)

【午前】 大豆植え付け

- ・ 9時半に集合。高田さんがキヒゲン(大豆等の鳥獣害防止忌避剤、色はアマンドピンク)購入。作業小屋で大豆と道具を調達して尾根畑に向かう。
- ・ 大豆を植える道筋をつける作業としてロープを張り、ロープに沿って浅めに土を鋤く。
- ・ 三日月形の畑の形状に合わせたので、筋は中ほどで120度に屈折する。
- ・ 向かって屈折点の右側が5条、左側が8条となった。
- ・ 右側5条が黄大豆、左側8条に黒大豆を植える。右側が左側に比べて長い分、左右つまり黄と黒がほぼ同面積かと思われる。
- ・ 黄と黒それぞれキヒゲンをまぶし乾かす。
- ・ 植え方は、30cm間隔で3粒を3cm幅の正三角形に置くことを高田裕司リーダーが徹底、植えた後で軽く土を被せる。
他、畑作業
- ・ 草取り、生えているのは主にカヤツリグサ科。
- ・ 鶏糞を追肥、対象作物はズッキーニ、スイカ、モロヘイヤ
- ・ トウモロコシの間引き
使用機材：クワ(2)、ホー(2)、ケズッタロウ、鎌、ロープ

【お昼】 12時00分より昼食

北部農政事務所の久野さんと福德さんが来田、田んぼ生き物調査(8月4日10:00)について説明。
ハンモック3張設置、梅下3姉弟に占拠される。

【午後】 谷っ戸ん田草取り

- ・ 全員(約9~11人)横に並び、一人3列担当しつつ、腰をかがめながら前進する。
- ・ ケズッタロウも使用。久野さん、福德さんも途中参加。
- ・ 対象の草はコナギとオモダカ、取っては田んぼの中に埋める。
- ・ 1時間半で終了。
- ・ 腕が赤くはれてかゆいのは半そでのせい、稲が直接肌に触れないよう長袖にしましょう。また、目の防御としてめがねをしたほうがよいかも。さらに、蚊も出始めたのでその対策も。
- ・ 3時に終了して、道具を洗ってしまい。
- ・ 4時までミーティング、主な議題は暑気払いについて。日取りは7月28日(土)、場所は谷っ戸ん田以外も含めて調整、予約が必要であれば即実行する。松本洋子幹事いつもありがとうございます。
- ・ また、サマータイムについて、集合時間や作業内容との関係など、引き続き意見交換した。

次回(7月7日)の作業予定：畑と田んぼの草取り

(記録：Hi-lucky takahashi)